



2023年2月7日

各位

会社名 古河電池株式会社
代表者名 代表取締役社長 小野 眞一
(コード番号 6937 東証プライム市場)
問い合わせ先 執行役員経理部長 明田 進
(TEL. 045-336-5034)

通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月12日に公表した業績予想及び配当予想について修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想について

2023年3月期連結業績予想数値(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	70,000	2,400	2,400	1,950	59.49
今回予想(B)	69,000	1,850	2,100	1,000	30.51
増減額(B-A)	△1,000	△550	△300	△950	—
増減率	△1.4	△22.9	△12.5	△48.7	—
(ご参考) 前期連結実績 (2022年3月期)	62,785	3,212	3,394	3,837	117.07

修正の理由

利益面につきまして、想定を超える原油価格高騰などによるエネルギーや主な原材料である鉛価格上昇を受け、製造・物流コストが増加したことやそれらの価格転嫁活動が途上であること等により採算性が悪化したこと、また、本日(2023年2月7日)に公表しております通り、当社グループの持続的発展と企業価値向上のため子会社からの配当方針について変更することを決議し連結決算において在外子会社の留保利益に係る税効果として法人税等調整額719百万円を計上したこと等により連結業績予想について見直すことといたしました。

なお、2023年3月期第4四半期の個別決算において、子会社からの受取配当金約3,000百万円を営業外収益として計上する見込みにつきましても本日公表しておりますが、当該受取配当金は、連結決算においては相殺消去されるため、連結損益への影響は軽微であります。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 配当予想について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 22.00	円 銭 22.00
今回予想		—	—	19.00	19.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (2022年3月期)	—	—	—	22.00	22.00

修正の理由

連結業績予想の修正に伴い、当社の利益配分に関する基本方針に基づき検討した結果、配当予想を上記の通りといたしました。

(注) 実際の配当は、今後の業績変動や予定必要資金の精査によって予想から大きく異なる可能性があります。

(ご参考) 当社の利益配分に関する基本方針

当社の利益配分につきましては、株主の皆様への持続的・安定的な利益還元及び将来の持続的成長と収益性向上をはかるため、企業価値向上につながる国内・海外の設備増強、研究開発の強化等の投資を基本方針としております。配当に関しましては、業績動向、財務体質の強化を総合的に判断して決定すべきものと考えておりますが、1株当たりの配当、配当性向につきましても、株主の皆様のご支援にお応えすべくバランスのとれた検討をすべきものと考えております。

以 上